

平成29年度(公社)日本助産師会南北関東地区研修会



Workshop in NIIGATA

助産師活動の創生と実践

— 力量形成のための研修会 —

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
9月23日(土)		受付	開会挨拶	会長講演 (日本助産師会 会長)	昼食	教育講演 皮膚感覚とところ (坏信子氏)	教育講演 ホルモンとところ (有田秀穂氏)	南北関東地区代表者会議	
9月24日(日)	(受付) A 産科急変時の対応(J-MELS) 20名				(受付) A 産科急変時の対応(J-MELS) 20名 終了17:30				
	受付	B 妊産婦のメンタルヘルスと虐待予防 (妊娠SOS専門相談)		昼食	B 妊産婦のメンタルヘルスと虐待予防 (妊娠SOS専門相談)		閉会挨拶		
		C 効果的な発信力の力量形成 (プレゼンパワー・スキル強化)			C 効果的な発信力の力量形成 (プレゼンパワー・スキル強化)				
		D 災害時のLGBT支援	性暴力被害者支援		E 助産師によるいのちの教育	新潟県助産師の歴史 にみるリプロダクヘルス			

受講者には継続教育ポイントとともに受講コースそれぞれ認定書が授与されます。

日時 2017年9月23日(土)24日(日)
会場 新潟青陵大学 6号館
 新潟市中央区水道町1-5939
<http://www.n-seiryu.ac.jp/access/>

参加費

会員 9千円
 学生 2千円(Aコースを除く)
 非会員・保健医療福祉関係者 1万円
 6千円(1日参加)

※A(J-MELS)コース追加費用
 会員 5千円 非会員 8千円
 ※認定申請料は個人負担

懇親会 9月23日 18:30開始



バス送迎

8千円
 割烹の宿“湖畔”



申込方法 (申込締め切り: 7月31日)

機関紙に添付の申込用紙、または新潟県助産師会HPから申込用紙をダウンロードし、FAXかメールでお申し込みください。キャンセルは8月31日まで。
 詳しくはHPで! <http://www.niigata-josanshi.net>

申込先 JTB関東 法人営業新潟支店MICEデスク

「平成29年度(公社)日本助産師会南北関東地区研修会」係
 TEL 03-5949-1353 FAX 03-5396-8140
 E-mail niigata-mice@jbn.jtb.jp

お問い合わせ

(公社) 新潟県助産師会
URL <http://www.niigata-josanshi.net>
 TEL 025-267-9772 FAX 025-265-1345
 E-mail n-jyosanshi.jm@niigata-kango.com

* 受講人数の都合上、申し込みの際は24日の午前と午後それぞれ希望コースを選び、第1希望、第2希望の**アルファベット記号**を明記してお申し込みください。

9月24日(日) 希望研修コース	午前	午後
第1希望		
第2希望		

プログラム

9月23日（土）

公益社団法人日本助産師会 会長講演

教育講演

皮膚感覚とこころ

昭和女子大学教授
元(株)資生堂グローバル
イノベーションセンター

坏 信子氏
あくつ のぶこ

乳幼児のスキンケアに関する最新知見をはじめ、人間のこころと深くつながっているという皮膚の可能性についての教育講演です。タッチングやハグといったケアのエビデンスに迫り、助産師の実践アプローチについて学びます。

ホルモンとこころ

セロトニンDojo代表
東邦大学名誉教授

有田秀穂氏
ありた ひでほ

脳内セロトニンが性ホルモンやオキシトシンの影響を受けることを解明した脳科学者による教育講演です。セロトニンとオキシトシンの関わりやその作用、メンタルヘルスケアのエビデンスに迫り、助産師の実践アプローチについて学びます。

9月24日（日）研修コースの内容・講師

コースタイトル	内容	講師
A 産科急変時の対応(J-MELS)	母体救命公認講習会のベーシックコース。勤務・助産所開業助産師を対象に実践研修による力量形成コース。事前に研修に必要なテキストや留意事項等をご連絡します。	新潟市民病院産科・婦人科部長 倉林 工 他:インストラクター
B 妊産婦のメンタルヘルス(妊娠SOS相談対応)	電話相談の対応能力を高め、医療面だけでなく助産師に必要な社会福祉・児童福祉などの新たな知識を学び、他職種・多機関連携の実践力を獲得するコース。	全国妊娠SOSネットワーク理事 松岡 典子 赤尾 さく美
C 効果的な発信力(プレゼンパワー・スキル強化)	個人や団体、組織に対して説得力をもち、相手の納得と行動変容をもたらすためのスキルトレーニングを通して助産師の発信力を獲得するための実践コース	キャリアプロ・コンサルタント代表取締役 小林 しほり 社会保険労務士 橋口 幸子
D1 災害時のLGBT支援	災害時の避難生活において、性と人権(リプロダクティブヘルス/ライツ)を尊重した性的少数者に配慮した避難所支援のあり方、助産師の役割を学びます。	新潟LGBT Love1peace代表 高橋 佳生
D2 性暴力被害者支援	リプロダクティブヘルス/ライツを基盤におき、性犯罪・性暴力被害者の人権を守り支援するための助産師の役割とその実際、ワンストップセンターにおける他職種・多機関連携を学びます。	性暴力被害者支援看護師助産師 家吉 望み
E1 助産師によるいのちの教育	助産師として子どもたちに「命の大切さ」、「リプロダクティブヘルス/ライツ」をどのように伝えるか、子どもの人権と性的権利を尊重した性教育のあり方や多様な取り組みに注目し、実践力を学びます。	「いのちの教育」、「性教育」に取り組んでいる助産師によるパネルディスカッション
E2 新潟県 助産師の歴史にみるリプロダクティブヘルス	明治期に始まる産婆教育から今日まで、リプロダクティブヘルス/ライツの支援に関わる助産師、医師や関係専門職者の歴史を辿り、明日の助産師像を考えます。	新潟青陵大学教授 渡邊 典子 新潟県助産師会会長 佐山 光子

申し込み締め切り

担当講師が一部変更となる場合があります。

受講人数の調整のため、申込みは2017年7月31日までとさせていただきます。

J-MELSコースの人数は午前・午後、各20名です。先着順のため、ご希望に添えない場合もありますので予めご了承ください。キャンセルは8月31日まで。